

第6回

Osaka hearing conference

OHC(大阪聴覚勉強会)

平成25年5月31日(金)19:00~21:00

(受付は18:30より)

場所／大阪府立 ドーンセンター 5F セミナー室 2

〒540-0008 大阪府中央区大手前1丁目3番 49 号

TEL 06(6910)8500

アクセス

・京阪天満橋駅、地下鉄天満橋駅①番出口から東へ約 350m

JR 東西線大阪城北詰駅②号出入口から西へ約 500m

会費／500 円(当日会場受付にて徴収させていただきます)

プログラム

19:00~19:50 ① Cochlear Baha システムに ついて

Bone Anchored Solutions(BAS) ビジネスデベロップメントリーダー

永野 達也氏

20:00~21:00 ② 聴力改善手術について知って欲しいこと

大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

森鼻 哲生先生

定員／50名

参加申し込み方法／参加希望の方は、以下のアドレスまで参加申し込みください。

当日参加も可能ですが、お申し込み頂いた方を優先にお席をご案内させていただきますのでご了承のほど宜しくお願いします。

研究会終了後に懇親会をおこないますので是非ご参加ください。(会費¥3,000 ほど)

osakahearingconference@gmail.com (前山)

第1演題

演題名：Cochlear Baha システムについて

内容：

平成25年1月より健康保険適用となりました Cochlear Baha システムをご紹介します。
本システムは音の振動を直接内耳に伝える植込型骨導補聴器です。難聴の原因が外耳や中耳にある方に効果があり、現在日本における健康保険の対象となる方は両側の伝音性難聴、混合性難聴の方（外耳道閉鎖症、真珠腫等）になります。海外では30年以上前に難聴の治療法として確立しており、約10万人の方が装用しております。試聴が可能ですので、当日は実際に Baha の聴こえをご体験いただきたいと思います。

Bone Anchored Solutions (BAS)

ビジネスデベロップメントリーダー

永野 達也

第2演題

演題名；聴力改善手術について知って欲しいこと（手術ってどんなことしてるの？）

内容；

患者さんが受けた耳科手術の内容について、検査技師や言語聴覚士はある程度知っておく必要があります。

そこで今回は、難聴治療のために行われるいくつかの代表的な手術について解説します。

- ①慢性中耳炎に対する鼓室形成術
- ②耳硬化症に対するあぶみ骨手術
- ③両側高度感音難聴に対する人工内耳埋込術

上記手術についてわかりやすく（シエーマやビデオを交えて）解説します。さらに聴力の改善について、検査結果の変化でお見せします。

大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

森鼻哲生（もりはなてつお）